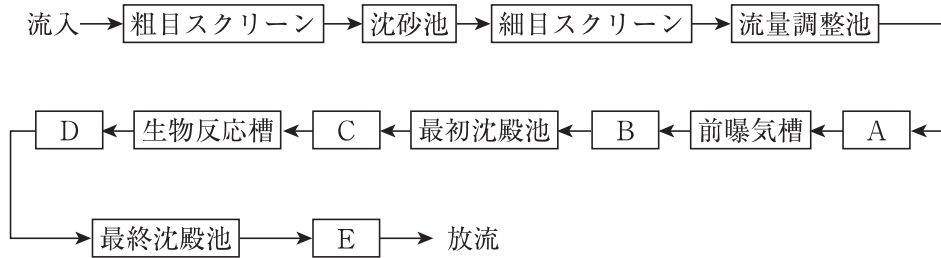


【土木計画】

図は、一般的な下水処理の流れを示している。塩素混和池は、図中のA～Eのどこに当てはまるか。



1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

【正答番号 5】

【材料・施工】

コンクリートの施工に関する次の記述のうち、妥当なのはどれか。

1. コンクリートを打ち込むときの、吐出口から打込み面までの落下高さは、5 m 以下を標準とする。
2. コンクリートを層状に打ち重ねる場合、締固めのための棒状バイブレータを下層のコンクリート中に挿入してはならない。
3. コンクリートを練り混ぜてから打ち終わるまでの時間は、外気温が25℃以下のときで2時間以内、25℃を超えるときで4時間以内を標準とする。
4. 通常コンクリート工事における標準の湿潤養生期間は、現場の日平均気温や、セメントの種類にかかわらず一定である。
5. 既設コンクリートに新しいコンクリートを打ち継ぐ場合、打継面のレイタンス等を除去し、コンクリート表面を粗にした後、十分に吸水させる。

【正答番号 5】